

| | | |
|---------|------|-----------|
| 統合マニュアル | 発行日 | 2008年4月1日 |
| | 発行部門 | 管理責任者 |
| | 版番号 | 1 |
| | ページ | 1/6 |

統合マニュアル

I S O 9 0 0 1: 2000年度版対応

I S O 1 4 0 0 規格 : 2004年度版対応

| | |
|-----|-----|
| 承認 | 作成 |
| 4/1 | 4/1 |

| | | |
|----------------|------|-----------|
| 統合マニュアル | 発行日 | 2008年4月1日 |
| | 発行部門 | 管理責任者 |
| | 版番号 | 1 |
| | ページ | 2/6 |

目次

改訂履歴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3・・・・

1. 適用範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4・・・・

2. 引用規格

3. 定義 3.1用語及び定義

4. 統合マネジメントシステム

 4. 1 一般要求事項

 4. 2 文書化に関する要求事項

 4. 3 文書管理

 4. 4 記録の管理

5. 経営者の責任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

 5. 1 経営者の意思表明

 5. 2 顧客重視

 5. 3 品質方針・環境方針

 5. 4 計画 品質目標 環境目的・目標

 5. 5 責任、権限及びコミュニケーション

 5. 6 マネジメントレビュー品質・環境

 5. 7 環境側面

 5. 8 法的及びその他の要求事項

6. 資源の運用管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13・・・・

 6. 1 資源の提供

 6. 2 人的資源

 6. 3 設備管理

 6. 4 作業環境

7. 製品実現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15・・・・

 7. 1 製品実現の計画

 7. 2 顧客関連のプロセス

 7. 3 適用除外

 7. 4 購買

 7. 5 製造及びサービス提供

 7. 6 監視機器及び測定機器の管理

8. 測定、分析及び改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20・・・・

 8. 1 一般

 8. 2 監視及び測定

 運用管理 **(環境)**

 4. 5. 1 監視及び測定**(環境)**

 4. 5. 2 順守の評価**(環境)**

 4. 4. 7 緊急事態への準備及び対応**(環境)**

 8. 3 不適合製品の管理

 8. 4 データの分析

 8. 5 改善

| | | |
|------------------|------|-----------|
| <h1>統合マニュアル</h1> | 発行日 | 2008年4月1日 |
| | 発行部門 | 管理責任者 |
| | 版番号 | 1 |
| | ページ | 4/6 |

1. 適用範囲

1. 1 目的

この統合マニュアルは、当社における

- ② 顧客要求事項及び適用される規制要求事項を満たした製品を一貫して提供する能力を持つことを実証する。
- ② 統合マネジメントシステムの継続的改善のプロセスを含むシステムの効果的な適用、並びに顧客要求事項及び適用される規制要求事項への適合の保証を通して、顧客満足の上を目指すことを目的とする。

1. 2 適用事業所

・本 社：

本社家屋 3000平方メートル

本社土地 6000平方メートル

1. 3 適用製品

板金加工

1. 4 適用除外 7. 3 設計開発は適用除外する。

2. 適用規格

この統合マニュアルは、

ISO90012000 (JISQ9001:2000) に準拠する。

ISO14001:2004 (JISQ14001:2004) に準拠する。

3. 引用規格

この統合マニュアルは、

ISO90012000 (JISQ9000:2000) に準拠する。

ISO14001:2004 (JISQ14001:2004) に準拠する。

ただし、当社における特殊な用語は、以下に定義する。

| | | |
|----------------|------|-----------|
| 統合マニュアル | 発行日 | 2008年4月1日 |
| | 発行部門 | 管理責任者 |
| | 版番号 | 1 |
| | ページ | 5/6 |

| no | 用語 | 定義 | ISOでの用語 |
|----|-----------|---|---------|
| 1 | 製品 | 当社が板金加工設備板金加工を施工した完成物を言う。 | 製品 |
| 2 | 作業指示書 | 施工する個々の板金加工の、規定要求事項を達成の計画書。 | |
| 3 | 協力会社 | 当社から発注された施工を行う会社及び材料の購入並測定機器を校正する会社を言う。 | |
| 4 | 工程内検査 | 加工中に実施する自主確認を言う。 | 供給者 |
| 5 | 出荷検査 | 顧客に引渡し前の、最終検査を言う。 | 工程内検査 |
| 6 | 保管 | 製品の損傷又は汚損を防ぐために保護する事を言う。 | |
| 7 | 作業者 | 板金加工を行者。 | |
| 8 | 環境側面 | 企業の活動や施設、設備において、環境に関連する項目【環】 | |
| 9 | 著しい環境側面 | 企業の活動や施設、設備において、環境に関連する項目 | |
| 10 | 環境影響 | 有害・有益を問わず、環境に対して及ぼす影響。大気に対しては、汚染、水に対しては、水質汚染、土に対しては土壌汚染、その他、悪臭、騒音、廃棄物の発生、リサイクル品の使用、環境に対する前向きな活動など。【環】 | |
| 11 | 環境パフォーマンス | どれだけの値が出たか、実施した結果。【環】 | |

4. 統合マネジメントシステム

4. 1 一般要求事項

当社は、ISO 9001・ISO 1400の要求事項に従って統合マネジメントシステムを確立し、文書化し、かつ、維持する。統合マネジメントシステムの有効性を継続的に改善するため、次の事項を実施する。

- ① 統合マネジメントシステムに必要なプロセス及びそれらの組織への適用を付表-1「品質保証体系図」で明確にする。
- ② これらのプロセスの順序及び相互関係を付表-1で明確にする。
- ③ これらのプロセスの運用及管理のいずれもが効果的であることを確実にするために必要な判断基準及び方法をこのマニュアル及び関連文書で明確にする。
- ④ これらのプロセスの運用及び監視の支援をするために必要な資源及び情報を利することを「6. 資源の運用管理」、「7. 製品実現」で明確にする。
- ⑤ これらのプロセスを監視、測定及び分析するため「8. 測定、分析及び改善」で明確にする。
- ⑥ これらのプロセスについて、計画どおりの結果が得られるように、かつ継続的改善を達成するために必要な処置を「8. 5改善」で明確にする。
- ⑦ 当社は、これらのプロセスを、ISO 9001・ISO 1400の要求事項に従って管理する。
- ⑧ アウトソースしたプロセスに関しての管理は、「7. 4購買」で確実にする。

4. 2 文書化に関する要求事項

| | | |
|------------------|------|-----------|
| <h1>統合マニュアル</h1> | 発行日 | 2008年4月1日 |
| | 発行部門 | 管理責任者 |
| | 版番号 | 1 |
| | ページ | 6/6 |

当社は、統合マネジメントシステムを実行し、維持し、より統合マネジメントシステムを構築するために次の文書を定める。

- ① 品質方針書 (P27) 、環境方針書 P26) 、年間目標計画書 環境目的・目標
- ② 統合マニュアル
- ③ ISO 9001・ISO 14001が要求する手順については、この統合マニュアルに文書化する。
作業手順書 (品質) 運用手順書 (環境)
- ④ 当社が必要とする文書については、第2次及び第3次文書として定める。
- ⑤ 記録の帳票については、第3次文書として定める。

